

## ◆委員会報告

### 防災管理委員会

#### 【目的】

防災管理に関する種々の問題を検討し、防災管理体制の充実並びに適正な運営を図る。

#### 【委員会構成】

医師1名、看護師7名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、診療放射線技師1名、理学療法士1名、栄養士1名、事務員3名

#### 【内容】

- ・消防訓練  
消火器を使用した訓練  
実施日：4月2日(水)  
避難訓練  
実施日：3月5日(木)  
消防設備点検  
実施日：8月26日  
実施業者：日本管財株式会社

### 医療ガス安全管理委員会

#### 【目的】

医療ガスに関する種々の問題を検討し、医療ガス管理体制の充実及びに適正な運営を図る。

#### 【委員会構成】

医師1名、看護師2名、臨床工学士1名、事務員2名

#### 【内容】

- ・医療ガス設備点検について  
実施業者：内村酸素株式会社  
実施日：10月30日(木)
- ・医療ガス機器更新について
- ・医療ガスボンベ病棟保管分の在庫管理につて

### 衛生委員会

#### 【目的】

職員の健康と衛生を確保するための管理を行なうことを目的とする。

#### 【構成】

医師2名、看護師1名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、事務員2名

#### 【内容】

採用時健康診断実施  
職員家族健康診断実施  
特定業務従事者健康診断実施  
インフルエンザ予防接種実施  
定期健康診断実施

### 院内感染対策委員会

#### 【目的】

院内感染に関わる対策を協議し、施設内の感染状況を把握し感染予防を推進する。

#### 【委員会構成】

医師3名、看護師4名、薬剤師2名、検査技師2名、放射線技師1名、理学療法士1名、言語聴覚士1名、事務員2名

#### 【内容】

1. 感染レポート(週報、月報、年報)の集計、発行、確認。レポート内容は、部位別病棟別培養分離菌・感受性率・耐性菌動向・入院時MRSAスクリーニング・抗酸菌動向。
2. 院内の感染症対策(外来待合室、処置室等の室内空間、備品設備等、手技的なもの、事故発生時の対応策、ワクチン接種等の予防策)。
3. 感染サーベイランスへの取り組みについてのデータ整理。
4. 抗菌薬使用実績報告。
5. ICT活動の支援。
6. マニュアル策定、改訂審議。
7. 感染対策に対する全職員向け教育活動(講演・実技講習会 年2回、ポスター啓蒙活動)
8. 緊急事態(アウトブレイク発生時)への対処(ノロウイルス・インフルエンザウイルス・耐性菌)
9. ICT活動 病棟回診(毎週木曜午後)と回診後のカンファレンスを別に実施。
10. ICT活動 院外感染対策カンファレンスへの参加(年4回開催)。
11. 院外施設への院内感染症対策研修会の案内(年2回実施)

### 医療事故防止対策委員会

#### 【目的】

医療事故予防・再発防止対策ならびに発生時の適切な対応など、本院における医療安全体制を確立し、適切かつ安全な医療、及び患者中心の医療サービスの提供をはかることを目的とする。

#### 【構成】

医師3名、看護師5名、薬剤師1名、検査技師2名、事務員2名、リハビリ2名、放射線技師1名、栄養士1名

#### 【内容】

1. インシデント・アクシデントレポートの報告・分析  
インシデント・アクシデント報告件数 年間 198件
2. インシデント・アクシデント防止のための対策  
・インスリン関連のマニュアルの厳守と確認の周知徹底  
・転倒防止への対策(患者情報把握と共有、各種センサーの利用)
3. 針刺し事故防止対策  
・新人看護師の末梢静脈点滴開始時、指導を行う。
4. 新人教育 新人教育研修 医療事故防止と院内感染防

策

- ・各部門を含めて新入職員への安全管理の教育をおこなう。
- 5. 車椅子の管理・点検
  - ・車イス管理システムを用いて徹底した管理を行う。
- 6. 小委員会の開催（毎月第2月曜日）
- 7. 全職員向け医療事故防止対策研修会の実施
  - ①10月29日(水)
    - ・2013年度インシデント・アクシデント報告
    - ・薬剤の医療安全情報提供・医療安全の基礎知識講演
  - ②3月17日(火)、19日(木)
    - ・TeamSTEPPS グループワーク
- 8. 委員会メンバーの研修会参加・報告
  - ・第一回医療安全学会学術総会発表
  - ・済生会本部医療安全推進会議参加
  - ・その他医療安全に関する研修会等参加
- 9. 院外からの事故報告の情報収集と職員への周知
  - ・病院機能評価機構より
    - 「禁忌薬剤の投与」「足浴やシャワー浴時の熱傷」
    - 「シリンジポンプの取り換え」「はさみによるカテーテル・チューブの謝った切断」
  - ・医療機器薬品安全情報 Pmda より
    - 「医薬品処方オーダー時の選択間違い」「静脈留置針操作時の注意について」
- 10. インシデントレポートの登録手順の周知
- 11. 「患者安全推進ジャーナル」を図書室へ

製剤名称	血液型	2013年度 年度末 在庫	入庫数	破棄数	使用数	2014年度 年度末 在庫
照射赤血球濃厚液-LR /2単位	A+	1	22	2	21	0
	O+	0	25	0	25	0
	B+	0	21	5	16	0
	AB+	0	0	0	0	0
小 計		1	68	7	62	0
照射濃厚血小板-LR /2単位	A+	0	55	1	54	0
	O+	0	44	1	43	0
	O-	0	1	0	1	0
	B+	0	39	2	37	0
	AB+	0	21	3	17	1
小 計		0	160	7	152	1
照射洗浄赤血球液-LR/2単位	AB+	0	1	0	1	0
小 計		0	1	0	1	0
新鮮凍結血漿-LR-480		0	0	0	0	0
小 計		0	0	0	0	0
照射濃厚血小板-LR /10単位	A+	0	17	0	17	0
	O+	0	4	0	4	0
	AB+	0	1	0	1	0
小 計		0	22	0	22	0
総 計		1	251	14	237	1

輸血委員会

【目的】

安全で適正な、輸血療法を推進する。

【委員会構成】

医師3名、看護師4名、薬剤師1名、検査技師2名、事務員2名

【内容】

1. 月末院内在庫数・月間使用数の報告
2. 輸血副作用発生の監視、報告
3. 輸血に関わる医療事故防止策の策定
4. 適正使用への働きかけ
5. 運用体制の確立、業務の見直しに係わる協議、策定
6. 院内各部署からの問題点への審議と答申

【輸血用血液製剤の年間使用数と破棄率】

- ・RCC (RBC) 2単位 使用数215本 (430単位)  
前年度293本 (586単位)
- ・RCC (RBC) 2単位 破棄数14本 (28単位) 破棄6.61率%  
前年度30本 (60単位) 破棄率9.26%

栄養管理・NST委員会

【目的】

栄養管理業務・NST活動に関する事項について検討、対策を行うことを目的とする。

【委員会構成】

医師2名、看護師4名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、言語聴覚士2名、理学療法士1名、作業療法士1名、管理栄養士1名

【内容】

- ・委員会の開催（毎月第2木曜日）
- ・NST回診の実施（毎週月曜日）
- ・NST勉強会の開催
  - 6月：NST 初回セット・栄養に関する検査値について
  - 7月：VE について
  - 8月：嚥下評価について
  - 9月：食べる姿勢について
  - 10月：食欲不振になる薬剤について
  - 11月：摂食機能療法について
- ・院内全体 NST 勉強会（6月25日）
  - 「口腔ケアの重要性とポイントについて」  
講師 みすみ歯科クリニック 古田院長
- ・NST、嚥下マニュアル改定
- ・歯科医院主催の勉強会への参加
- ・看護師での摂食機能療法の継続算定
- ・経管栄養剤、強化食品の見直し
- ・給食管理業務に関する事項についての検討、対策

## 褥瘡管理委員会

### 【目的】

褥瘡管理業務に関する事項について検討、対策を行うことを目的とする。

### 【委員会構成】

医師2名、看護師5名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、栄養管理士1名、作業療法士1名

### 【内容】

- ・委員会開催（奇数月：第2金曜日）
- ・褥瘡回診の実施（第2・4金曜日）
- ・褥瘡発生状況の確認（有病率と推定褥瘡発生率の算出）とスタッフへの伝達
- ・委員会内での褥瘡保有者に関する症例検討（2回/年）
- ・褥瘡対策に関する診療計画書内容の検討と改訂
- ・褥瘡に関する院内勉強会開催（1月）、「身体にかかる圧の影響と対策（（株）モルテンのメディカルサポート勉強会）」
- ・褥瘡管理に関する必要事項の見直し、検討、対策の立案

## 救急運営委員会

### 【目的】

救急医療を円滑に運営するための対策案の検討とそれを実施する為協議検討することを目的とする。

### 【委員会構成】

常勤医師全員、研修医、看護師長全員、薬剤師1名、検査技師1名、放射線技師1名、事務1名

### 【内容】

- ・救急患者数の動向
- ・CPA死亡患者・ヘリコプター搬送患者の症例検討
- ・救急医療実施上の問題点の検討

## 臨床検査検討委員会

### 【目的】

臨床検査の適正化及び効率的運営を目指すために、精度管理等、具体的事項について研究審議し、関係各部署間の情報伝達並びに連絡調整を図る。

### 【委員会構成】

医師2名、臨床検査技師3名、看護師1名、事務員1名、他に検査部検査室員がオブザーバーとして参加する。

### 【内容】

- ・検査室の運用に関する事項
- ・臨床検査精度管理調査報告
- ・日常検査、当日直時の迅速検査に関する事項
- ・機材機器の整備購入、保守点検に関する事項
- ・検査試薬選定、購入及び基準範囲設定に関する事項
- ・保険点数審査請求に関する事項
- ・セット検査群の組み方についての検討
- ・看護部勉強会、出前健康講座についての検討

- ・電子カルテ運用に関連した事案について検討と関連部署間の調整
- ・時間外、年末年始等の臨時検査に関する事項
- ・検査技術講習に係わる運用事項
- ・新病院に向けての「理念・基本方針」に関する検討

## 診療情報管理委員会

### 【目的】

診療情報の適切な管理により診療、調査研究、教育、法的資料、情報開示などの資料として有用に利用することで、安心・安全で質の高い医療の実現を図る。

### 【委員会構成】

医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務3名

### 【内容】

- ・診療記録開示（3件）
- ・診療録監査の実施（月1回）と医師へのフィードバック
- ・DPCデータ提出までのスケジュール管理とデータ提出への取り組み
- ・DPCコーディングについて
- ・「同意書が必要な検査及び治療について」のマニュアル作成と周知徹底
- ・退院証明書のレイアウト変更
- ・死亡退院患者の地域がん登録依頼と遡り調査票の作成
- ・診療録の管理（外来カルテの保管場所移動）
- ・書庫保管書類管理（廃棄処分）

## 医療倫理委員会

### 【目的】

医療倫理問題に関する審議・上申を行う。

### 【委員会構成】

医師2名、看護師3名、薬剤師1名、理学療法士2名、医療ソーシャルワーカー1名、事務員2名

### 【内容】

- ・計12回開催
- ・医療現場で生じている「倫理的問題」を議論
- ・全職員向け医療倫理研修会の開催（患者の権利周知、DVD上映）
- ・研究における倫理的内容の審議
- ・事前指定書の作成における倫理的側面からの検討

## 薬事審議委員会

### 【目的】

医薬品の採用等に関する審議・上申を行う

### 【委員会構成】

医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務員2名

### 【内容】

- ・計10回開催

- ・18品目を採用（9品目削除）
- ・特殊購入医薬品（22品目）の報告
- ・医薬品の適正使用の推進
- ・院外および院内における副作用等の報告・情報共有
- ・電子カルテを有効活用した医薬品の安全管理

## 診療機材購入検討委員会

### 【目的】

医療機器・診療材料等、診療にかかわる機材購入を審議

### 【委員会構成】

医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務員3名

### 【内容】

- 医療機器等導入実績
  - 人工呼吸器、フットポンプ、センサーマット 他
- 高額修理・保守契約 等検討
  - 全自動血球分析装置・全自動血液凝固測定装置、オートクレーブ 点検
- 診療材料導入実績
  - 静脈留置針の製品入替
- 次年度整備計画
  - 内視鏡、手術台、電気メス、シリンジポンプ、輸液ポンプ、医用テレメータ・ベッドサイドモニタ 他

## 外来検討委員会

### 【目的】

外来診療業務を円滑に運用し外来患者の顧客満足度を向上するために、外来診療業務に関する事項を検討・実施することを目的とする。

### 【委員会構成】

医師2名、看護師1名、薬剤師1名、放射線技師1名、臨床検査技師1名、リハビリスタッフ1名、事務2名

### 【内容】

- ・外来患者待ち時間調査（10月）
- ・外来患者満足度調査（1月）
- ・外来待ち時間・満足度調査結果の報告（3月朝礼）
- ・待ち時間の有効利用についての検討
- ・各部署からの問題事項に対しての検討
- ・外来意見箱の問題事項に対しての検討

## 回復期リハビリテーション病棟運営委員会

### 【目的】

回復期リハビリテーション病棟の業務を円滑に運用し、他部門との連携を良好に保つために、その運営方法について考える。病棟運営において病床管理を支援し、回復期リハビリテーション病棟の健全な運営を考える。リハビリテーションに関わる医療・看護・介護の質の向上を図ることを目的とする。

### 【委員会構成】

医師1名、看護師2名、リハビリテーションスタッフ3名、医療ソーシャルワーカー1名、医事1名、事務1名

### 【内容】

- ①運営委員会の実施
  - 月1回：第2木曜日
- ②地域連携パスの協力
- ③回復期病棟実績報告の協力
  - 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会・厚生労働省ほか
- ④回復期病床の運営管理と院内病床の運営支援
- ⑤研究発表
  - 1) 回復期リハビリテーション病棟協議会 第25回研究大会 in 愛媛
    - 「回復期リハビリテーション病棟での集団リハビリテーションの取り組み」 坂本結
  - 2) 回復期リハビリテーション病棟協議会 第25回研究大会 in 愛媛
    - 「キーパーソン不在の生活困窮者の支援を行った事例の考察」～一人暮らし・就労支援まで～ 前田沙希

## 医療サービス向上委員会

### 【目的】

病院全体、各部署、委員会の「医療サービスの質向上に関する項目」について横断的に情報収集・ヒアリングを実施し、評価や改善に向けた提案等を行い、医療サービスの向上を図ることである。

### 【委員会構成】

医師1名、看護師3名、作業療法士2名、検査技師1名、放射線技師1名、医療ソーシャルワーカー1名、事務員1名

### 【内容】

- ・2005年5月に委員会を開設。毎月1回実施している。
- ・あいさつ運動の実施
  - (7/1(火)～7/11(金)・11/4(火)～11/14(金)の年2回開催)
  - またあいさつ運動の一環で「あなたの推しメンバーはだれですか？」と銘を打ち、職員投票と表彰を実施
- ・ご意見箱の掲示、院内周知
  - (2005年12月より運用開始。患者のクレームに対する回答を院内に掲示。2014年度投書件数は9件であった。)
- ・患者満足度調査の実施（退院患者を対象にアンケート実施し、朝礼にて集計結果を報告）
- ・患者説明室アメニティの改善（掲示物の変更、季節の小物の設置）
- ・接遇研修を実施（8/21(木)・8/27(水)・・・全職員を対象に院内接遇研修を実施）

## 教育委員会

### 【目的】

全職員を対象にした研修会・勉強会等に関する事項を検討・実施することを目的とする。

### 【委員会構成】

医師1名、看護師4名、放射線技師1名、理学療法士1名、事務員2名

### 【内容】

1. 全職員に対して、以下の研修会・講習会を実施した

#### ①階層別研修会

- ・新入職員研修会（新入職員）
- ・2年目フォローアップ研修会（2年目職員）
- ・主任・係長研修会（幹部・リーダー研修会参加者除く係長・主任）
- ・幹部・リーダー研修会（幹部・医師・所属長）

#### ②全職員を対象とした研修会

- ・院内感染対策研修会（6/11(水)）、院内感染対策研修会（11/19(水)）
- ・接遇研修会（8/21(木)・27(水)）
- ・医療倫理研修会（9/18(木)）
- ・医療安全研修会（10/29(水)）、医療安全研修会（3/17(火)・19(木)）
- ・輸血研修会（2/4(水)）
- ・個人情報保護研修会（3/13(金)）

#### ③疾患に関する勉強会

#### ④OFF-JT 研修

- ・メンタルヘルスマネジメント研修（5/11(日)）
- ・情報整理の基礎技術（6/8(日)）
- ・コーチング研修（7/13(日)）
- ・リーダーシップ研修（8/10(日)）

## 連携協議会

### 【目的】

関連医療・福祉機関との病診・病院連携を円滑に行うため、連携の実情を調査し、他の医療施設との連絡・調整を行う。

### 【委員会構成】

医師1名、看護師4名、作業療法士2名、医療ソーシャルワーカー2名、事務員1名

### 【内容】

- ・みすみ港祭り(7月20日(土)、参加人数73名)
- ・健康フェスタ(10月19日(日)準備、運営等、来場者数852名)
- ・宇土郡市医師会主催ミニバレー・綱引き大会参加(10月11日(土)、企画・練習・準備)
- ・クリスマスの集い開催(12月6日(土)、三角小学校・中学校の生徒さん、大正琴の会ボランティア参加、病院職員によるひょっとこ踊り)、クリスマスの集いについてのアンケート実施・反省・検討
- ・みすみランラン駅伝(1月18日(日)、1チーム参加)
- ・宇天医会学術講演会の取りまとめ(5月年開催)

- ・生活支援連携協議会の開催・取りまとめ(6月、1月の2回/年開催)

## 広報委員会

### 【目的】

病院の内外の広報に関する事項を患者及び住民・他の医療機関へ当院を広く知って頂くために広報誌・ホームページ等の作成・整備及び講演活動の計画・その他広報を検討・実施する。また、職員に対しての院内広報を行う。

### 【委員会構成】

医師1名（オブザーバー1名）、看護師2名、薬剤師1名、診療放射線技師1名、臨床検査技師1名、言語聴覚士1名、事務員3名、医療ソーシャルワーカー1名

### 【内容】

- ・2013年報内容検討・校正・発行
- ・院内誌「済生くまもと」第89号、90号、91号内容検討・校正
- ・患者向け院外誌「さいせい」第35、36、37号の内容検討・校正・発行
- ・院内掲示物チェック、指導
- ・パンフレット「対応可能な疾患」内容検討、更新印刷

## 職場改善委員会

### 【目的】

職員間のコミュニケーションを図り、現場の声を反映させて働きやすい職場作りをし、職員の処遇や福利厚生を考えていく。

### 【委員会構成】

医師1名、看護師4名、看護助手1名、薬剤師1名、診療放射線技師1名、臨床検査技師1名、管理栄養士1名、リハビリテーション室2名、事務2名 計14名

### 【内容】

職員意見箱に出された意見を病院側（担当部署・委員会等）に報告・改善検討依頼

- ・職員の福利厚生に係る年間行事企画
- ・新入職員歓迎会（4月：トライコート）
- ・新入職員歓迎ボウリング大会（6月：宇土パスカワールド）
- ・戸馳海水浴場清掃活動&職員交流BBQ大会（9月：戸馳海水浴場）
- ・忘年会（前半：ニューオータニ、後半：ホテル竜宮）永年勤続表彰伝達式も忘年会の中で実施
- ・開院記念日地域清掃活動（3月：天草パールラインマラソン大会コース周辺）
- ・送別会（3月：ろまん館）

## 個人情報保護検討委員会

### 【目的】

個人情報保護方針、規定等を整備・実践し、患者さんの個人情報及び職員の個人情報を保護することを目的とする。

### 【委員会構成】

医師1名、看護師1名、薬剤師1名、事務2名、MSW1名

### 【内容】

- ・個人情報保護監査シート（部署毎）の作成
- ・個人情報保護監査（院内ラウンド）の実施
- ・情報システム委員会と協働で個人情報保護についての研修会を実施

## 緩和ケア委員会

### 【目的】

緩和ケアに関する事項を検討・実施することを目的とする。

### 【委員会構成】

医師3名、看護師3名、理学療法士2名、作業療法士2名、薬剤師1名、MSW2名、CM1名

### 【内容】

1. 委員会の開催1回／月（第3金曜日）
2. 緩和ケア回診1回／週（水曜日）
3. デスカンファレンス、緩和ケア症例検討会を実施  
5月：担当1・2病棟
4. 委員会内で小テストを実施し、全職員に掲示板で問題と解答を配信（計6回）  
4月：せん妄  
6月：訪問看護、疼痛  
8月：末期がん患者のリハビリテーション、グループケア  
10月：がんリハビリテーション、疼痛  
12月：がんリハビリテーション、緩和ケアで使用する薬剤
- 3月：呼吸困難
5. 死亡退院患者の家族へのアンケート実施  
対象者29名、回収13名、回収率44%
6. 講師招聘  
御幸病院磯貝雅裕医師を招聘し、オレンジホールで講演実施  
「緩和ケアとは～緩和ケア病棟における実践から～」

## 情報システム運営委員会

### 【目的】

情報システムの安定稼働・運用・ガイドライン等に関する審議・上申。

### 【委員会構成】

医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務員3名

### 【内容】

- ・電子カルテ・部門システム更新前準備（～5月）

更新（6月21日（土）・22日（日））、更新後の課題整理・改善（～10月）

- ・次年度予算検討
- ・全職員向けシステム満足度アンケート内容検討

## 病床管理会議

### 【目的】

1. 入・退院に関する事項及び一般病床・回復期病床・地域包括ケア病室の適正運用を推進するために協議し方向性を決定する。
2. 満床の場合の応需対策、空床の場合の患者確保や効率的運用対策など具体的施策の立案・調整を図る。
3. 病床利用率85%以上を目指す施策を推進する。
4. その他病床運営に必要な事項を検討・実践する。

### 【委員会構成】

入院患者主治医の常勤医師、看護師5名、  
リハビリスタッフ4名、事務1名、  
医療ソーシャルワーカー2名

### 【内容】

- ・開催日 毎週水曜日17：00～17：30
- 会議開催の前週の実績（病床稼働状況、各病床の病床利用率、平均在院日数、紹介・逆紹介件数の実績）を確認し、患者状況等に応じて回復期や地域包括ケア病室への転床を促している。これによって救急患者用のベッド確保、長期入院患者の把握等を行い、有効な病床利用と情報共有に向けた取り組みを行っている。

## リハビリテーション広報プロジェクト

### 【目的】

- ・当院におけるリハビリテーション機能を急性期病院また、地域へ広く広報していく
- ・急性期病院また、地域の医療機関との連携を強化する
- ・リハビリテーションに関わる医療・看護・介護の質の向上をはかる

### 【委員会構成】

医師1名、MSW2名、理学療法士5名、作業療法士4名、  
言語聴覚士2名

### 【内容】

- ①継続して急性期病院または他院からの転入患者に対して、リハビリ経過報告書の送付
  - ・2014年度リハビリ経過報告書総数：283通（内訳入院又は入棟94通、退院時189通）
  - ・病院別送付数：済生会熊本病院127通、天草地域医療センター29通、熊本中央病院8通熊本医療センター9通、熊本赤十字病院9通、熊本大学医学部付属病院8通、中村医院（上）16通、みすみクリニック11通、他
- ②前方連携の強化を行うに当たり、地域連携室への転帰報告書（経過報告）を新規作成し送付件数：24通（内訳：天草地域医療センター16通、熊本中央病院2通、熊本労災病院、熊本機能病院、他）

- ③医療機関（特に急性期病院）と一般市民（主に出席講座）に向けた広報誌の作成及び配布
- ④院内でのリハビリ広報としてポスター掲示
- ⑤出席講座でのリハビリ広報メニューの講座実施。及び講座時の広報誌の配布アナウンスの実施
- ⑥前後方連携機関への挨拶回り：広報誌配布、PR活動

## QC大会実行プロジェクト

### 【目的】

QC活動を介して職員間の交流を図り、業務・改善を促すことを目的とする

### 【委員会構成】

医師1名、看護師2名、臨床検査技師1名、診療放射線技師1名、理学療法士1名、事務員3名

### 【内容】

1. 第5回QC大会を実施した
  - ①QC活動勉強会 5月28日(水)
  - ②QC活動報告書提出締切 1月23日(金)
  - ③第5回QC大会 2月17日(火)
  - ④結果発表および表彰式（開院記念日）3月2日(月)

最優秀賞：リスク“ゼロ”めざし隊  
 最優秀賞：風通しの良いPT部門を目指して  
 ー他個紹介を導入してー  
 特別賞：リハビリQC（歯止め）

放射線検査室1名、リハビリ室2名、栄養管理室1名、医事室1名、医療相談室1名、事務員3名、事務局3名

### 【内容】

- ・開催日：10月19日(日) 10:00～15:00
- 来場者数：852名
- 職員参加数：130名
- 出演団体：出演団体：みすみ保育園、わかき保育園、上天草慈秀(よさこい)、一次救命処置講習(救急隊、看護師)、健康づくり講演会(藤岡院長、庄野副院長、町田医長)、アカペラ(リハビリスタッフ)、介護保険法に関する寸劇(ケアマネジャー)、長縄跳び大会、落語(2名)、高村公平さん、緒方由美さん(司会)

【外来ブース】お薬・栄養相談、健康相談、写真撮影(職業疑似体験)、おむつ紹介、注射体験、心電図体験、介護体験(上天草高校)、事前指定書、みすみ歯科クリニック、リサイクルバザー

【放射線、健診ブース】乳がんコーナー(触診体験)、プチ健診、手洗いチェックコーナー、アロマ足浴コーナー、ハンドマッサージ

【オレンジホール】外科手術体験、BLS体験、内視鏡体験、超音波検査体験、動脈硬化測定体験、リハビリ体験

【テニスコート】長縄跳び大会、バルーン遊具、救急車、拠点形成車

【出店】綿菓子、うどん、いなり、唐揚げ、カレー、豚汁、焼きそば、フライドポテト、フランクフルト、焼き芋、ジュース、コーヒー、吟将製菓、ラガール

## 社会福祉推進事業プロジェクト

### 【目的】

済生会生活困窮者支援事業の計画・運営にあたり、院内・院外との連携を深め円滑に業務を遂行するための諮問機関として活動を行うことを目的とする。

### 【委員会構成】

医師2名、看護師1名、作業療法士1名、医療ソーシャルワーカー3名、事務員2名

### 【内容】

- ①無料低額診療事業推進に関する検討
- ②生活困窮者支援事業（なでしこプラン）に関する検討

### 【実績】

6月9日会議実施

## 患者療養支援会議

### 【目的】

当院の外来受診、入院中の患者さん又は家族からの疾病に関する医学的な質問や生活上及び入院中の不安など、様々な相談に対応し、患者さんが抱える治療、療養上の問題解決を目的とする。

(相談内容の具体例)

1. 治療に関する相談、不安や苦情、要望などに関する相談。
2. ガンに関する様々な相談。
3. 他の医療機関への受診・転院に関する相談。
4. 医療費の心配、福祉制度の利用などに関する相談。
5. 自宅退院時、訪問看護や介護保険サービス利用についての相談。
6. 個人情報に関する心配、苦情などの相談。
7. その他、入院や通院における心配事や困ったこと、当院に対する苦情、意見など。

### 【委員会構成】

医師1名、看護師1名、薬剤師1名、診療放射線検査技師1名、臨床検査技師1名、作業療法士1名、管理栄養士1名、医療ソーシャルワーカー1名、事務員2名

### 【内容】

1. 相談窓口は1F総合受付に設置。(平日8:30～17:00)
2. 相談窓口の専任は医師・看護師・准看護師・薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師・管理栄養士で構成。

## 健康フェスタプロジェクト

### 【目的】

地域住民(子供、大人、高齢者)に病院を知っていただく機会を作り、地域住民の健康意識の向上と病院のPR、患者増を目的に、職員一丸となって取り組む。

### 【委員会構成】

医師1名、看護師4名、薬局1名、検査室1名、